

足高SSH通信

第36号
H27. 7. 31
足利高校SSH部

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikaga/nc2>

オープン理科教室

①ねらい 地域の小学生に科学の面白さや不思議さを体験してもらおうと共に、本校生がTA（ティーチングアシスタント）をすることで、生徒のコミュニケーション力を高める。

②実施概要 7月19日（日）、足利市生涯学習センターで、SSHオープン理科教室が行われました。

当日は市内の小学生64名が11の実験・工作プログラムに参加しました。

写真は実験プログラムの一部です。



テンセグリティ（わりばしをつかった球体）



わくわく科学工作



空気砲を撃とう



光る生きもの（ウミホタル）



けんびきょう



スライムづくり

③感想 参加者の感想

- ・ 教え方が上手で楽しかったです。ぼくもこんなことをしたいです。
- ・ 足利高校の生徒さんのおしえ方がやさしく分かりやすかった。
- ・ また今度この理科教室があったら必ず参加したいです。次いつやるのかとても楽しみです。
- ・ スライムを作りたいと思っていただけ作る機会がなかったので、作ることができてよかった。
- ・ たたみかえ折り紙や空気砲がおもしろかった。
- ・ スーパーボールロケットが楽しかった。またやりたいです。
- ・ ふだんできないことができて、とても楽しかったです。
- ・ はじめてまんげきょうを作って楽しかったです。家でも作ってみたいです。
- ・ 夏休みの理科けんきゅうでやってみたいです。
- ・ 家でできない実験や工作がたくさんあって、すごく学習になりました。楽しかったです。
- ・ 今回で2回目の参加です。楽しかったので来年もまた来たいです。
- ・ 去年できなかったことをいくつもやることができました。友だちも楽しんでくれてよかった。
- ・ どのやつも、わたしがやった実験や工作したものをもちかえっていいのがうれしいです。

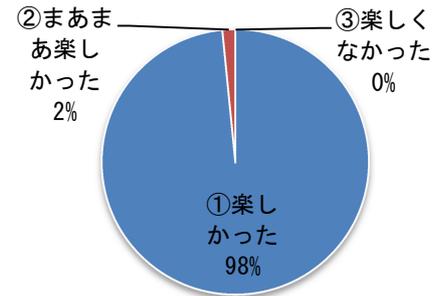
TA (生徒) の感想

- ・ 失敗してしまった子もいて、自分の教え方がまだ未熟だったと思いました。
- ・ 準備段階では気付けなかった小学生目線の考えを知ることができてよかった。
- ・ 小学生が楽しんでいたのでよかった。
- ・ 小学生に教えることが思っていた以上に難しいということが分かった。
- ・ これを機に、科学が好きな子供が増えてほしいと思った。
- ・ 教える立場になったのは初めてなのでとても面白かった。また、教えることの大変さを知った。
- ・ 子供たちと少しだけでも打ち解けることができてよかったです。
- ・ 人にものを教えることは難しかったけれど、なかなかやりがいのあるものだった。
- ・ 小学生に教えることが出来てよかった。次も機会があればやりたいと思います。
- ・ 何か困ったことがあっても、皆が協力して助け合っていたのがすごく良かったと思う。
- ・ 初めて参加したのでうまく教えることができるか心配でした。しかし、同じ班の人たちがサポートしてくれたので、しっかり教えることができました。
- ・ 昨年よりうまく説明することができた。子供達に優しく分かりやすく説明でき、いい経験になった。
- ・ 小学生たちに科学の楽しさを伝えることができた。自分の知らないものを見ることができた。

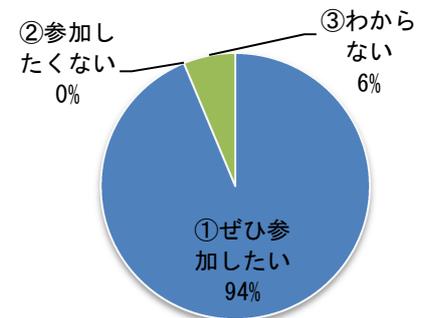
④成果と課題

参加した子供の大多数がオープン理科教室を楽しみ、次も参加したいというアンケート結果になった。これは子供自身の好奇心が強いこともさることながら、本校生が子供に優しく接し、分かりやすく説明することができたことも一因と考えてよいだろう。一方、本校生は教えることの楽しさ・難しさや、やりがいなども感じる事ができた様子なので、これを良い経験として進路選択にも生かしてってもらいたい。

子供へのアンケート結果 (抜粋)



質問：今日のオープン理科教室は楽しかったですか。



質問：また機会があったら参加したいですか。